

計画の展開

子どもの育ちを支えます

1. 子どもの最善の利益を支えます

子どもは、一方的に守られたり支えられるだけの対象ではなく、自らが伸びやかに育っていく主体者です。

1989年の「子どもの権利に関する条約」の採択に続き、国連は2001年から2010年を「世界の子どものための平和と非暴力の文化を進める国際10年」と定めています。子どもたちが、命をおびやかされることなく自らの育つ力を発揮するために、意志表示・表明の機会を広げ、地域社会の一員として尊重され、必要な支援を十分得られる体制を作りあげていきます。

子どもの権利を尊重します

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	子どもの権利条例の策定	児童青少年課	子ども	子ども自身が十分尊重される地域社会の土台作りとして「子どもの権利条例」を策定する。	策定委員会で審議中	17年度答申	
2	子どもの権利を尊重する社会環境づくり	児童青少年課 その他 関係各課	市民	「子どもの権利」についての広報や学習活動を実施する。保育、教育の場においては子どもの発達に応じて理解できるよう努める。	未実施	市報などを通じて周知を図る	
3	子どもオンブズパーソン	児童青少年課	子ども	子どもの声を聞き「子どもにとっていちばんいいこと」を、一緒になって考えるオンブズパーソン（公的第三者機関）を設置。	未実施	実施を含めて検討	

子どもの社会参加を推進します（意見の表明）

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	子どもの意見表明の場の設定と意見の反映	児童青少年課 指導室	子ども	子どもの考え方や意見を表明できる場を作り、反映する。児童館内に意見箱を設置。青少年議会や大人との懇談会を開催。	児童青少年課 / 各児童館に設置。意見なし 指導室 / 青少年（中学生）議会 8 / 31 実施、市立中学校代表者 14 人参加	児童青少年課 / 継続 指導室 / 継続	児童青少年課 / 投書数 指導室 / 参加人数、質問件数
2	青少年体験交流事業	市民文化課	子ども	下村湖人ゆかりの地である佐賀県神埼郡千代田町と本市で、子どもたちの訪問交流事業を行う。	隔年で相互訪問するため、16年度は小金井市在住小学4、5年生10名を募り、千代田町を訪問した。現地では下村湖人、「次郎物語」及び佐賀県千代田町への理解を深めると共に現地家庭にホームステイすることで交流を深めることができた	従来の方法を発展的に継続する	事後の反省会での意見聴取及び参加児童の感想文による
3	子どもの公共施設の利用	児童青少年課 公民館 体育課 その他関係各課	子ども	児童館や公民館、体育館以外にも、子どもたちだけでも利用できる公共施設を増やす。	児童青少年課 / 実施済み 公民館 / 東分館（団体利用室）本町分館（元図書室）貫井南分館（元図書室）上記以外の施設利用については、小学生：親の承諾書および保護者1人同伴、中学生：親の承諾書が必要 体育課 / 中学生以下市内42,750人、市外含む45,833人 その他関係各課 / 未実施	児童青少年課 / 継続 公民館 / 継続 体育課 / 継続 その他関係各課 / 検討	体育課 / 人数
4	子どもたちへの生涯学習事業	指導室 生涯学習課	子ども	市が実施している様々な生涯学習事業に、中高生世代も積極的に参加できるように企画、広報、参加の仕組みを作る。子どもが学びたいと思ったときに、自由に学べる施設の整備をする。	指導室 / 広報（チラシ）の配布、ポスターの掲示 生涯学習課 / 市内の高校・大学と連携し、中高生が楽しく遊べる科学技術を紹介し学習する。大学3回29人参加、高校1回10人参加	指導室 / 継続 生涯学習課 / 継続	指導室 / 件数 生涯学習課 / 利用生徒数



子どもへの虐待や犯罪を防止します

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H16年度)	目標値・ 実施内容 (H17～21年度)	評価の方法
1	虐待対応事業	子育て支援課	子どもと保護者	子どもを虐待から守るため、児童相談所や民生・児童委員、警察署、その他関係機関とのネットワークを築き、関係改善が必要な親子へのサポートなどを行う。	子ども家庭支援センターを核として連携実施 相談件数 52 件	推進（先駆型への移行）	相談内容に応じたケアの内容、ネットワークの円滑度
2	虐待の防止、早期発見	子育て支援課 指導室	子どもと保護者、市民など	子どもが自分自身の心と身体を守る方法を学ぶとともに、虐待防止のマニュアル作成や早期発見に向けたキャンペーン、虐待を防ぐための相談を行う。	子育て支援課 / 子ども家庭支援センターにて実施 指導室 / 人権教育推進資料 (虐待防止マニュアル) 作成	子育て支援課 / 継続 指導室 / 継続	
3	子どもを犯罪から守る防犯対策	防災交通課 子育て支援課 教育委員会 児童青少年課	子ども	学校、保育所や学童保育所などでの防犯対策に努め、ボランティアによる市内パトロールなど、子どもが安心して過ごせるまちづくりを行う。	防災交通課 / 平成 16 年 12 月から平成 17 年 3 月にかけて防犯パトロールを実施。町会、PTA などに防犯資機材を支給 子育て支援課 / 非常通報装置を各園設置。私立保育園では、警備員を設置している園や防犯カメラを備えているところが数園あり、努力している。防犯パトロールは未実施 教育委員会 / 学校の門の施錠の徹底、防犯ブザーの貸与 児童青少年課 / 児童館併設...非常通報装置設置、単独施設...警報ブザー設置	防災交通課 / 防犯資機材支給 継続 子育て支援課 / 継続 教育委員会 / 継続 児童青少年課 / 継続	防災交通課・子育て支援課・教育委員会・児童青少年課 / 犯罪件数の減少
4	薬物・IT 関連の被害予防のセーフティ教室	指導室	中学生	小金井警察署担当官を講師に迎え、薬物、インターネットを利用する際に起きる被害、加害（出会い系サイト、ネット犯罪、チャットやメール、掲示板への書き込みなどでの他人への中傷など）について学び、犯罪を防止する。	セーフティ教室を中学校全校実施	継続	



子どもの意見が実現！

「歩きタバコはとっても危険！ 友だちがヤケドをしたんだよ。人ごみで吸うなんてひどいよね」
「タバコの煙って体にすごく悪いんだよね。道路なのに煙たくてイヤだな。禁煙にしてほしい！」

青少年議会で子どもたちからこのような意見が出され、平成14年に「まちをきれいにする条例」を一部改正し、武蔵小金井と東小金井、新小金井駅周辺の路上が禁煙地区に指定されました。



中高校生世代の 居場所づくり

Space@NUKUI 貫井南児童館

開館時間の延長
ダンス練習用鏡
TEENS BOOKSコーナー
パソコン
専用ビリヤード、卓球
バンド用アンプ、ドラム
セットなど

中高校生世代を対象とした貫井南児童館の自由参加の楽しい遊び場スペース。ヒップホップダンススクール、シニアリーダー研修、ボランティア講座など、中高校生世代向けのさまざまな催し物、友だちとのおしゃべりが楽しめます。

自分たちのダンスグループ、バンドなどが集い、ステージやライブで活躍中！ 申し込みは不要です。他の児童館、公民館でもいろいろな取り組みをしています。